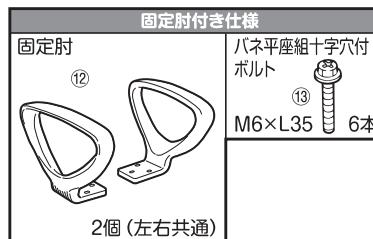
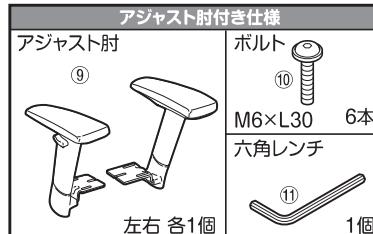
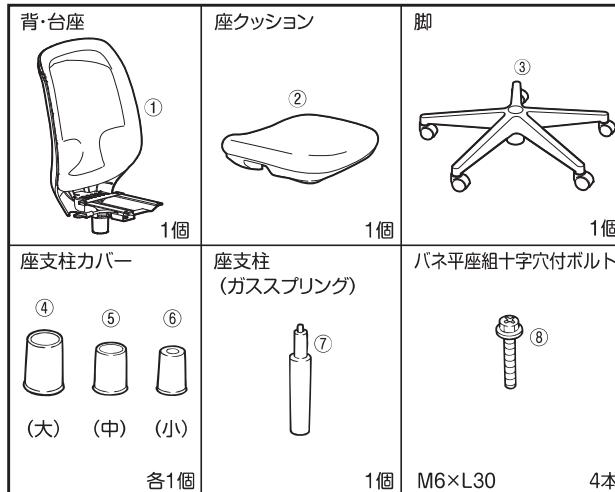


1. 組立部材・部品一覧

●組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。(肘は別梱包になります)



2. 組立方法

※組立には+ドライバーをご用意ください (#3サイズを推奨します)。

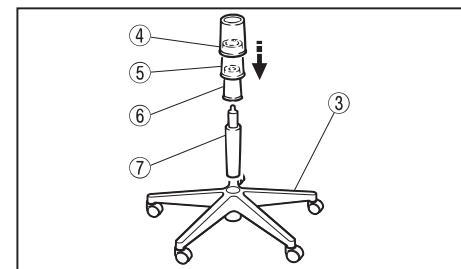
△ 注意

本製品の組立時、ケガをしないように以下の点に注意してください。
組立途中で、金属の切断部の近くで作業をする部分があります。ネジの締め付け時、力を入れて作業中、手がすべて金属部に当たらないように十分注意してください。

1. 脚に座支柱をつける

- ①脚③を平らな場所におき、座支柱⑦をしっかりと差し込んでください。
- ②座支柱カバー（小）⑥を座支柱⑦に差し込みます。
- ③座支柱カバー（小）⑥の上から座支柱カバー（中）⑤→座支柱カバー（大）④をかさねます。

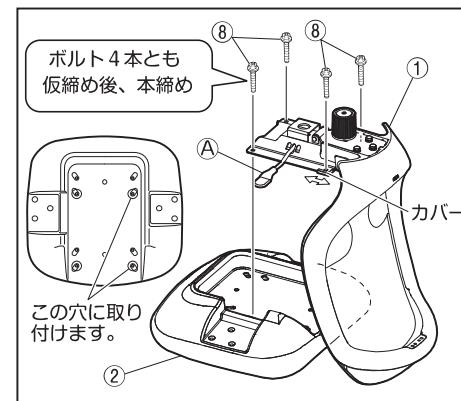
※ 座部と支柱部は、一度強く固定されると抜けません。
座支柱カバーが取り付けられていることを再度確認の上、座部と支柱部を固定してください。



2. 座に台座を取り付ける

- ①座クッション②を裏返し、背・台座①を載せます。
この時、Ⓐのレバーが図の位置（座面とほぼ水平）であることを確認してください。
- ②背・台座①の台座とカバーの穴がずれている場合は、カバーをずらして穴を合わせてください。
- ③ボルト⑧4本を+ドライバーを使用して2~3回転ほど回します（仮締め）。ボルト4本とも仮締めした後、1本ずつしっかりと締め付けてください（本締め）。
締め付け後、ガタツキがないことを確認してください。

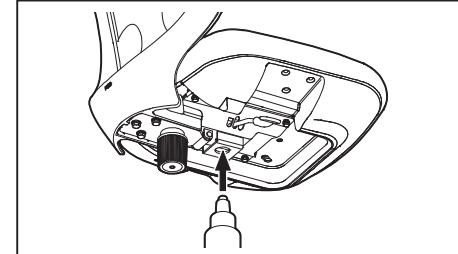
△ 注意 ボルトを仮締めしないと、ネジが根元まで入らず、締め付けできないことがあります。



3. 脚・支柱部に背・座部を取り付ける

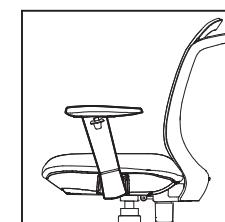
脚・支柱部に背・座部をしっかりと差し込んでください。この時、抜けないようになるまで差し込まれているか確認してください。

△ 注意 背・座部と脚・支柱部は一度強く固定されると抜けません。



4. アジャスト時の取り付け方(アジャスト肘付き仕様のみ)

座裏のネジ穴（左右3か所ずつ）とアジャスト肘⑨の穴位置を合わせ、ボルト⑩を通して六角レンチ⑪を使用して2~3回転ほど回します（仮締め）。ボルト3本とも仮締めした後、1本ずつしっかりと締め付けてください（本締め）。締め付け後、ガタツキがないことを確認してください。



5. 固定時の取り付け方(固定肘付き仕様のみ)

組み立てには+ドライバーをご用意ください。
(#3サイズを推奨します。)

座裏のネジ穴（左右3か所ずつ）と肘⑫の穴位置を合わせ、ボルト⑬を通して+ドライバーを使用して2~3回転ほど回します（仮締め）。ボルト3本とも仮締めした後、1本ずつしっかりと締め付けてください（本締め）。この時、ボルト⑬は内側1本⇒外側2本の順に固定してください。締め付け後、ガタツキがないことを確認してください。

